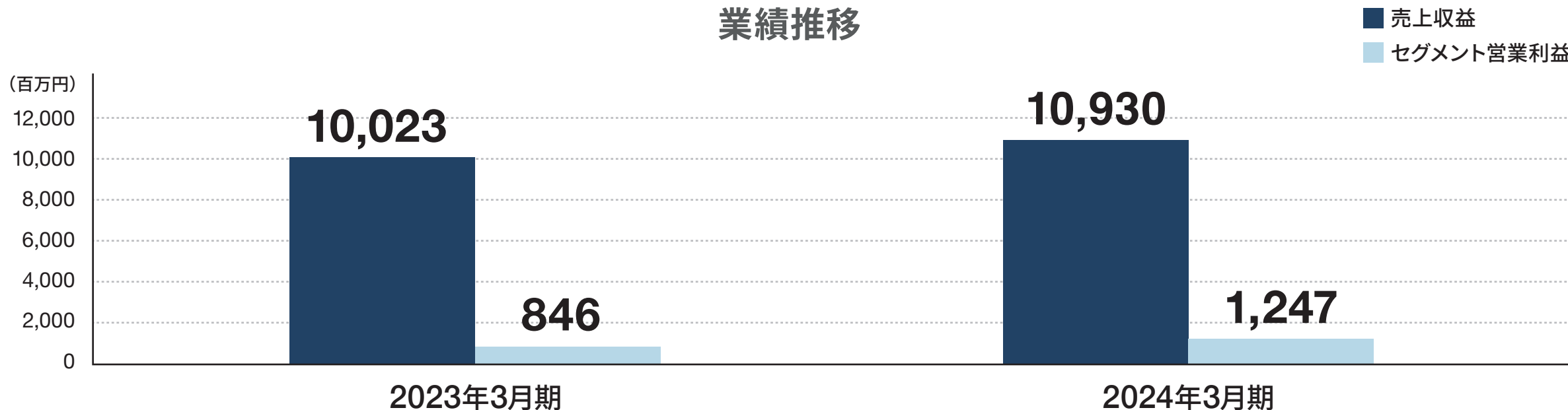




2024

2024年3月期 事業報告  
ティアック株式会社

業績推移



■ ハイエンド オーディオ機器 (ESOTERICブランド)

- クロックジェネレーター等多数の新製品を上市。欧米での販売が好調に推移し増収。

■ プレミアム オーディオ機器 (TEACブランド)

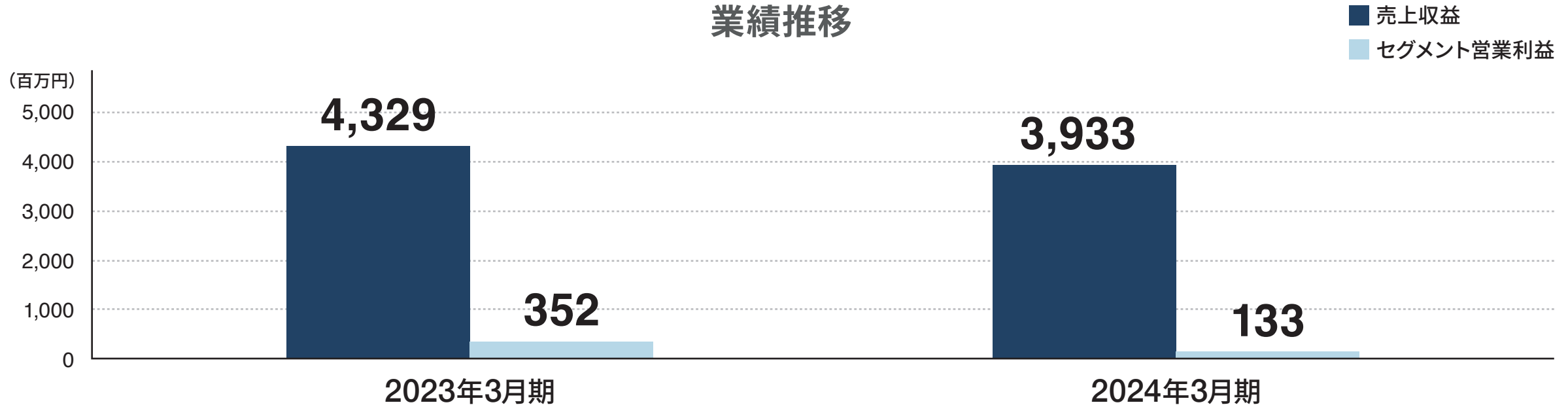
- VRDSメカニズム搭載のCDプレーヤーなどを上市。国内市場での販売が好調に推移し増収。

■ 音楽制作・業務用オーディオ機器 (TASCAMブランド)

- BtoB事業：業務用デジタルミキサーおよびネットワーク関連機器などの販売が好調に推移し増収。
- BtoC事業：クリエイター向け主力製品が市場から高評価。新製品効果も加わり増収。

■ 音響機器事業全体で増収増益

業績推移



■ 計測機器

- 半導体市場の需要が大きく減少、低調に推移し減収。

■ 医用画像記録再生機器

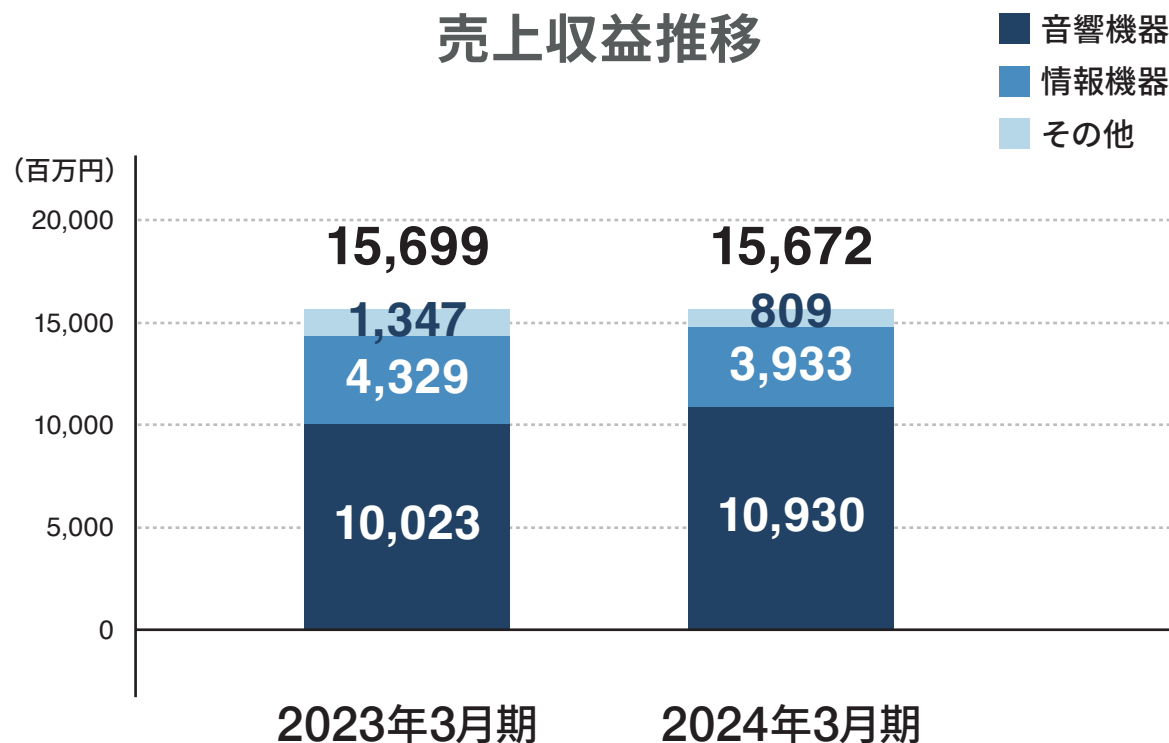
- 4K手術画像記録用レコーダーが好調に推移、消化器内視鏡向けレコーダーは販売減少により減収。

■ 機内エンターテインメント機器

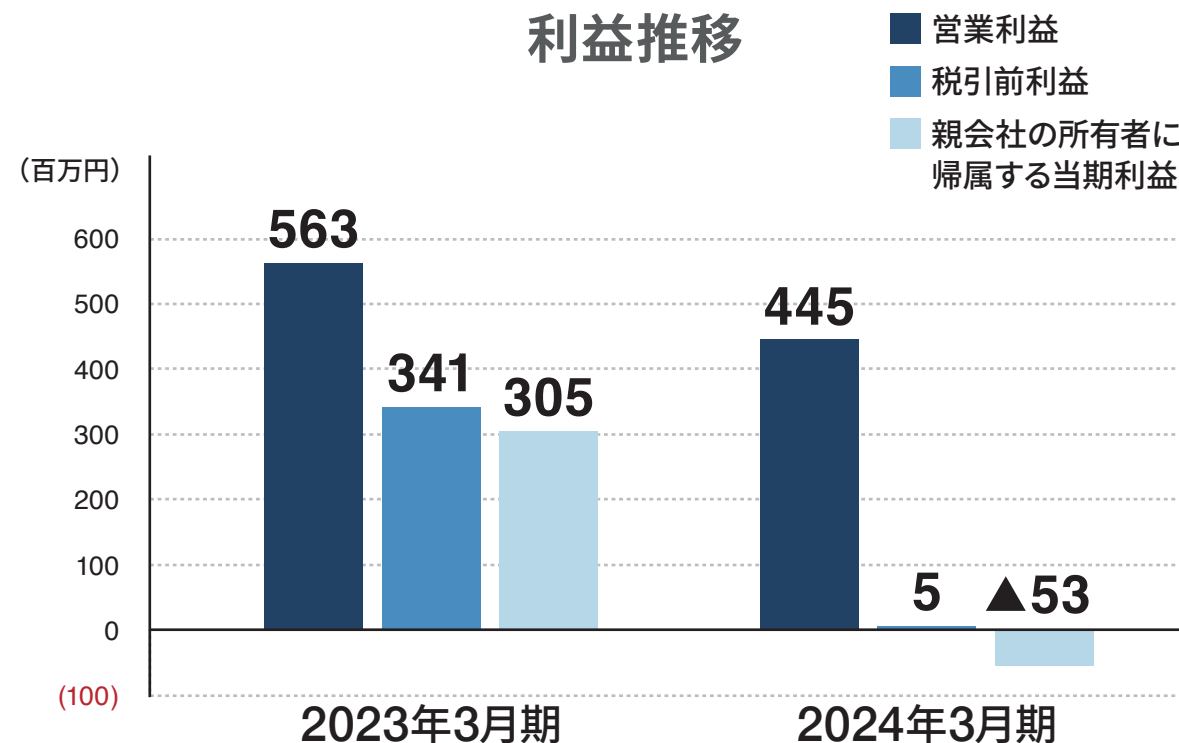
- 海外顧客向け保守部品販売が終了し減収。

■ 情報機器事業全体で減収減益

### 売上収益推移



### 利益推移



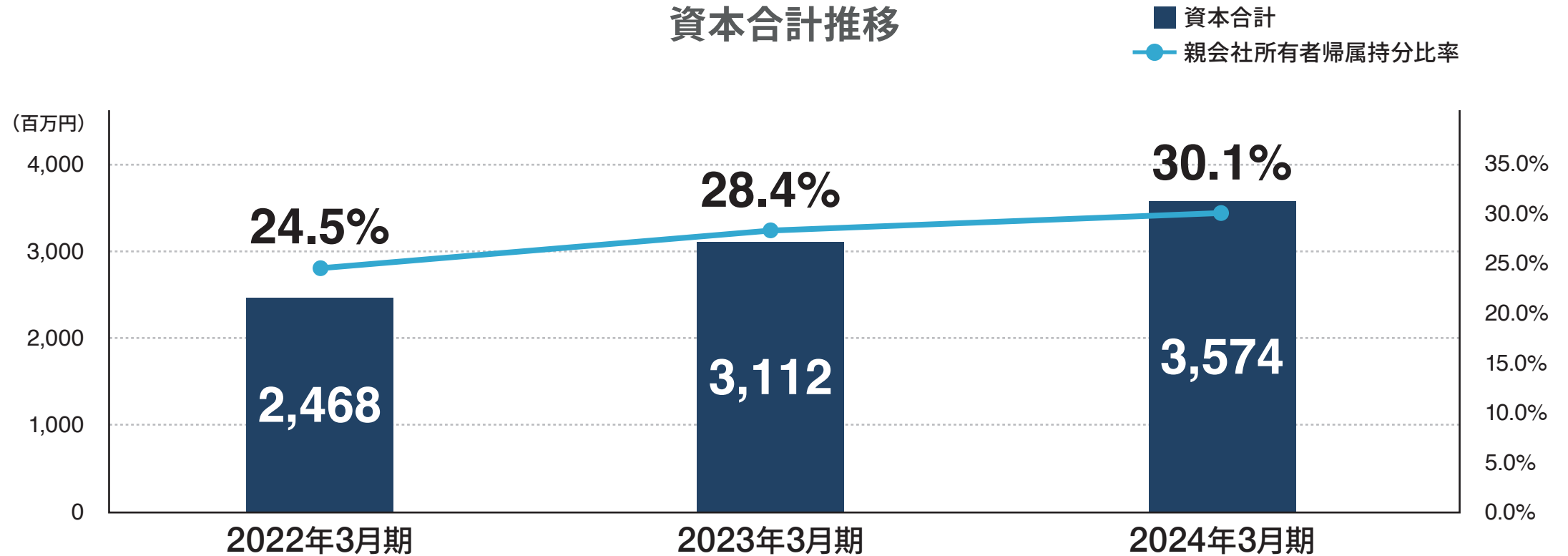
#### ■ 売上収益・営業利益

半導体市場の需要減少などによる情報機器事業の低調な推移、ならびにその他に区分する産業用光ドライブ事業の縮小により、売上収益および営業利益は前期と比較して減少。

#### ■ 親会社の所有者に帰属する当期利益

為替差損が222百万円発生した事により税引前利益は減益、親会社の所有者に帰属する当期利益は損失を計上。

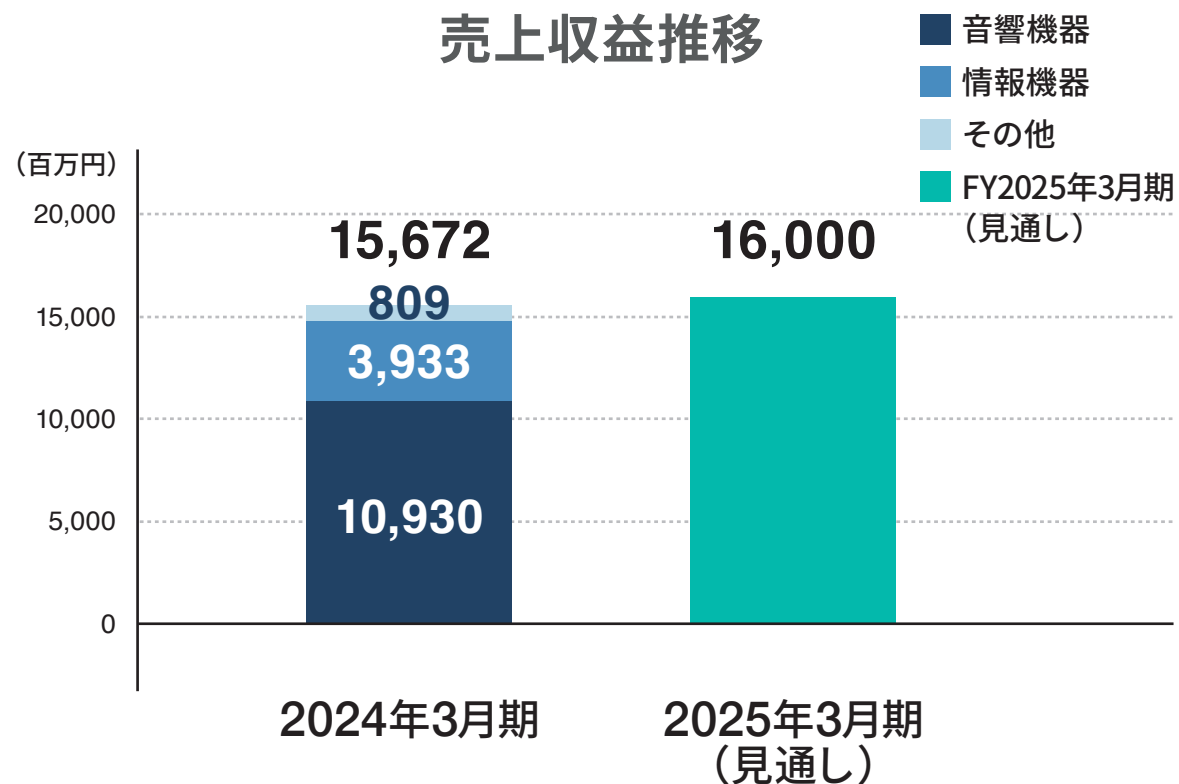
資本合計推移



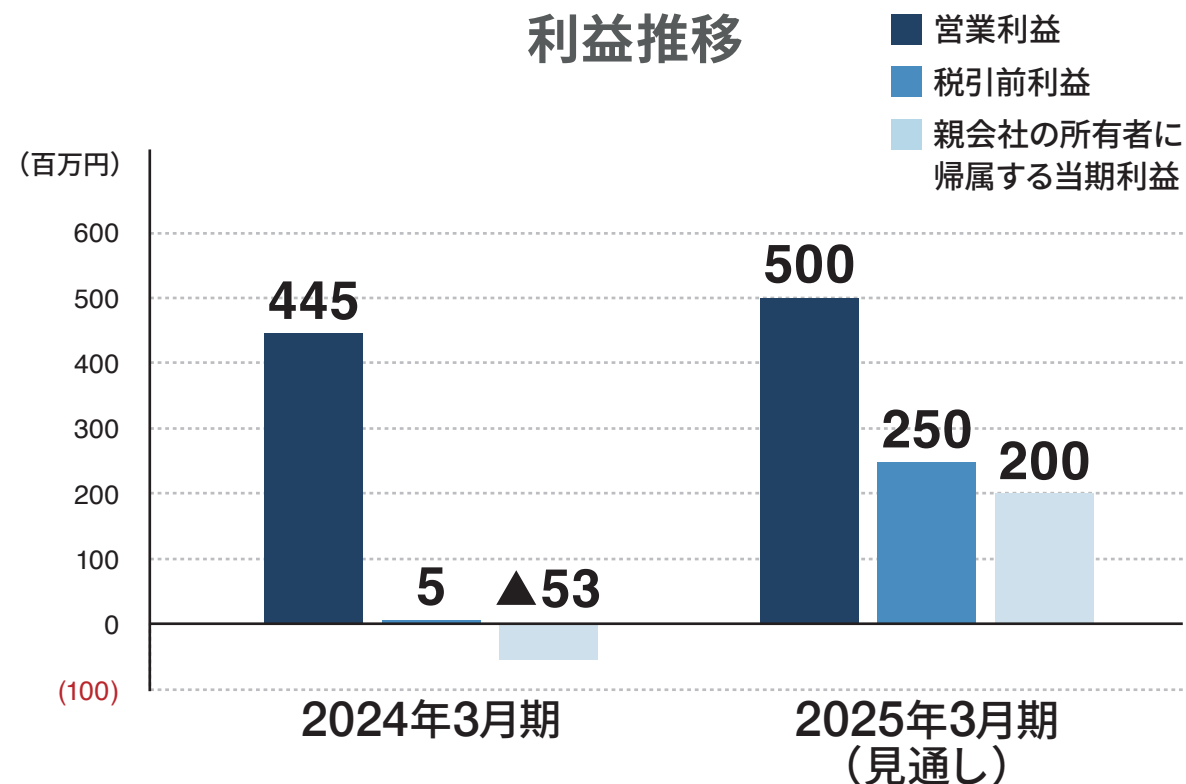
■ 第76期末の資本合計は、3,574百万円

円安に伴い、海外子会社の資本から発生する為替換算調整勘定が増加したことにより資本合計が増加し、親会社所有者帰属持分比率も30.1%と改善。

### 売上収益推移



### 利益推移



#### 外部環境

ウクライナ危機、中東問題の長期化、インフレ圧力に伴う景気停滞、為替変動等の世界景気の不確実性により、事業環境の不透明さは増加。

#### 連結業績の見通しは増収増益を見込む

期初発足の新事業体制の下、更なる戦略製品の導入と事業領域の拡大により一層の収益力向上を目指す。